

マイタイムライン 記載例③

Cさん一家
●家族構成
4人世帯（夫婦、子供2人）
●家の立地
近くに山・河川はなく安全な場所にある

手順1
確認しよう！

①ハザードマップ（総務課 危機管理担当で配布しています）

ハザードマップで「自分の家が安全か・危険か」をチェック！



土砂災害警戒区域
（イエローゾーン）
内にある



土砂災害特別警戒区域
（レッドゾーン）内
にある



家の近くに
大きな川、
または、家
の裏に山が
ある

チェックなし

該当する
市ホームページはこちら ⇒



1つでも当てはまる場合は
「**自宅以外の安全な場所**」
へ避難しましょう！

②避難する場所（市が指定する避難所の名前：**興譲館高校**）

「どこに避難するのか」をチェック！

①がすべて当てはまらない
場合で、自宅が頑丈な建物
の場合

在宅避難
（自宅に留まる）
を検討！

自宅が危険な場所
にある（①で1つ
でもチェックがあ
る）場合

市が指定する避難所への避難
を検討！

安全な場所に
あり、頑丈な
建物の
知人・親戚
の家へ避難
候補1（ ）の家
候補2（ ）の家

該当する
市ホームページはこちら ⇒



③避難するタイミング

該当する
市ホームページはこちら ⇒



【危険な場所に住む方】「いつ避難するのか」をチェック！

・お年寄り・小さなお子様・妊婦がいて避難に時間がかかる場合

『警戒レベル3 高齢者等避難』で避難

・上記以外で、自宅が土砂災害警戒区域や河川の近くにある場合

『警戒レベル4 避難指示』で避難

安全な自宅
に留まる

④避難情報の取得方法

該当の
市HP⇒



「避難情報の取得方法」をチェック！

- 防災つるメール 市ホームページ
- 防災都留ツイッター CATV（11CH）
- 電話応答サービス（☎0554-23-6066）
- データ放送（NHKの画面でdボタンを押す）

手順2
「マイタイムライン」を作ってみよう！

『いつ・誰が・何をするのか』を考えてみよう！

※「時間の目安」や「警戒レベル」の発令を基準にして考えてみましょう

| 時間の目安 | 台風発生 | 3～1日前 | 半日前～数時間前 | 台風最接近（直撃） |
|-------------------------------------|--|--|---|---|
| 警戒レベル （避難情報） | 『警戒レベル1・2』 自主避難などの 注意の呼びかけ | 『警戒レベル3』 高齢者等避難 | 『警戒レベル4』 避難指示 | 『警戒 レベル5』 緊急安全 確保 |
| 参考とする 気象情報 | 雨と風の 情報 大雨・強風 注意報 | 大雨・ 暴風 警報 | 大雨 特別警報 | 大雨 特別警報 |
| 土砂災害 の情報 | ◆注意 （注意報級） ◆は土砂災害の危険度分布（メッシュ情報）になります | ◆警戒 （警報級） | 土砂災害警戒情報 ◆非常に危険 ◆極めて危険 | すでに土砂災害 が発生している 可能性あり |
| 警戒レベル が出た時に 自分が 取るべき 行動 | ここに書こう！ ・テレビとインターネット で台風について調べる ・食料品の買い出し ・屋外に風で飛ばされるもの がないか確認する ・盛里のおばあちゃんに電話 | ・盛里のおばあちゃんを迎えに行く ・テレビとインターネットで台風につ いての情報を集める ・万が一に備え、非常用持出袋を用 意する ・避難が必要な知人に連絡を取る | ・台風が過ぎるまで自宅で過ごす | ・台風が過ぎる まで自宅で過 ごす |
| 例 | ・今後の台風について調べ始 める ・避難する時に持っていくも のを準備する ・飲食物品、常備薬の購入 | ・インターネット等で情報を集める ・動きやすい服装に着替え、避難の準備 ・避難所が開設されているかを確認する ・隣の一人暮らしのおばあちゃんに声を かける | ・火の元、戸締りを確認する ・携帯電話、飲食物品等の避難に持ってい くものを最終チェックする ・親戚、知人に避難することを連絡する ・避難を開始する。 | 例 避難が難しい場合 は、命を守るため の行動（斜面反対 側の2階へ移動す るなど） |